医学教育支援センター

1. 領域構成教職員 • 在職期間

1 - Mar and Lat. 100 als vale har	PT dide SA1 Lest	
		平成元年6月-平成2年 3月,平成8年4月-平 成12年9月,平成17年4 月-平成20年2月,平 成20年3月-平成25年3 月,平成25年4月-平 成29年12月,平成30年1
准教授	坂井 豊彦	月一現職
特命講師	銭丸 康夫	平成15年7月-平成17 年9月,平成23年8月- 平成30年3月,平成30 年4月-現職

2. 研究概要

研究概要 医学部附属教育支援センターでは、医学部教育委員会並びに関連する委員会、教育研究施設等と連携をとりつつ、主に以下の業務を行うとともに、学生・教職員に医学部的函教育に関する情報を発信している。 (1) 医学部・大学院医学系研究科に係る教育全般の点検・評価・改善に関する事項 (2) 医学・看護学教育における新たな教育方法の開発・導入に関する事項 (3) 国 D 活動に関する事項 (4) 数育に係るデータベースの構築・管理・情報の提供に関する事項 (5) 医学・看護学教育に係る研究活動に関する事項 (5) 医学・看護学教育に係る研究活動に関する事項

(の) 位子 「自成子が日には今めが九石湖に関する事でが (6) 田の他、医学部における教育に係る諸問題への対応に関する事項 医学部附属教育支援センターでは、さらに、医学・看護学教育における『教育目的・人材育成目標』を踏まえ、医学部における教育支援を行っている。

- 医学部附属教育文接ゼンターでは、さらに、医学・有護学教育における『教育目的・人材育成目標』を踏まえ、医学部における教育文接を行っている。
 (1) カリキュラムの見直し、改善
 (2) FDの企画・実施
 (3) 教育支援センター運営委員会の開催
 (4) 医学部医学科教育主任会の運営
 (5) 教育 I R活動: 医学部 (大学院含む) の教育に関する情報収集、調査、分析を行い、教育、学生支援に資するとともに、全学「I Rセンター」と協働し、各種調査、情報分析を行い、大学の運営に必要な情報を提供する。

キーワード 医学教育、看護学教育

- 等 医学部の教育PDCAサイクルの中核機関であること。 医学部の教育の内部質保証に資する機関であること。 医学・看護学教育の教育プログラム評価・改善に関する機関であること。 医学・看護学教育における適切な教育プログラムの開発や、ICTを用いた学習方法の開発、学生の修学に関する研究を行う機関であること。 医学部の学生・教育に関する情報を一括管理・分析する機関であること。

本学の理念との関係 医学部附属教育支援センターは、医学部の教育PDCAサイクルの中核機関として、主にPDCAのC(評価)を担うことにより、医学部教育内部質保証に資する活動を行う。これは、本学の教育の理念及び中期目標・中期計画に掲げる教育に関する重点事項と合致するものである。

3. 研究実績

区分		編数	インパクトファクター(うち原著のみ)
		2019年分	2019年分
和文原著論文		0	_
	ファーストオーサー	0	0 (0)
英文論文	コレスポンテ゛ィンク゛オーサー	0	0 (0)
	その他	1	2. 082 (2. 082)
	合計	1	2. 082 (2. 082)

(A) 著書·論文等 (1) 英文:著書等 a. 著書

- b. 著書 (分担執筆)
- c. 編集·編集·監修
- (2) 英文:論文等 a. 原著論文(審査有)

19506001

Zakon Noriki, Satoshi Iino, Kazuyuki Kinoshita, Yugo fukazawa, Kunihiro Inai, Toyohiko Sakai, Hirohiko Kimura: Pathological analysis of cadavers for educational dissection by using post-mortem imaging, Pathology International, 69(10), 580-600, 201910,

- b. 原著論文 (審査無)
- c. 原著論文 (総説)
- d. その他研究等実績(報告書を含む)
- θ. 国際会議論文
- (3) 和文: 著書等
- 著書 (分担執筆)

・ 坂井豊彦、田中雅人: 医師における新人育成支援システム、医学生用臨床教育支援システム (Clinical Education Supporting System: CESS) の開発: 村垣善浩: スマート医療テクノロジー,株式会社エヌ・ティー・エス,20191025 19506002

- c. 編集·編集·監修
- (4) 和文:論文等 a. 原著論文(審査有)
- 原著論文 (審査無) b.
- ^{総成} その他研究等実績(報告書を含む) 国際会議論文

(B) 学会発表等 (1) 国際学会

- a. 招待·特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演 (口演)
- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般講演
- f. その他
- (2) 国内学会(全国レベル)
- a. 招待·特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- 一般講演(口演)
- 19506003
- 坂井豊彦、上坂秀樹、田中雅人、銭丸康夫、安倍博、内木宏延: 臨床教育支援システム (CESS) を用いたICT支援下臨床実習の初期経験, 第51 19506004 回医学教育学会, 20190726
- 上坂秀樹、坂井豊彦、銭丸康夫、田中雅人、安倍博、廣田 龍彰, 百田 辰之,窪田 真由美、山下 芳範、大垣内 多徳、内木 宏延: 電子カルテと接続した診療参加型実習 (clinical clerkship) を支援するシステムの報告, 第23回医療情報学会春季学術大会, 20190606 19506005
- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般講演
- f. その他
- (3) 国内学会(地方レベル) a. 招待・特別講演等

 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演 (口演)
 - d. 一般講演 (ポスター)
 - e. 一般講演
 - f. その他
- (4) その他の研究会・集会 a. 招待・特別講演等

 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - 一般講演(口演)
 - [限] 安倍博、坂井豊彦、田中雅人、銭丸康夫、上坂秀樹、内木宏延: 診療参加型実習のための臨床教育ICT支援システムの開発と運用, ICT利用に よる教育改善研究発表会, 20190809 19506006
 - 高田健次、金井里美、木下一之、坂井豊彦、木村浩彦、小練研司、村上真、五井孝憲: 十二指腸癌術後の良性門脈狭窄に対して門脈ステント を留置した1例, 第66回中部IVR研究会, 20190713 19506007
 - 坂井豊彦、田中雅人: 将来の医療を支える臨床教育支援プラットフォーム F.CESSの実現, 教育ITソリューションEXPO, 20190619 19506008
 - d. 一般講演 (ポスター)
 - e. 一般講演
 - f. その他
- (C) 特許等 区分

内容(発明の名称) 発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

	(A) 件切貨 "切先月	リ 八 立 寺					
ı	区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
-	E /\	TI ch (# C	-m 8= 2	ルキャク	사비학성	知明 (左広)	A # / T 7 / # T \
	区分	研究種日	詳趄名	代表有名	分担 有名	期间(年度)	金額(配分額)

5. その他の研究関連活動

(A)	子安阴惟寺				
	区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地

学会の実績 学会の名称 (B) 役職 氏名 (C) **座長** 国内学会 氏名

学会名 (D) 学術雑誌等の編集 学術雑誌等の名称 | 委員長(主査)・委員 | 氏名

(E) その他